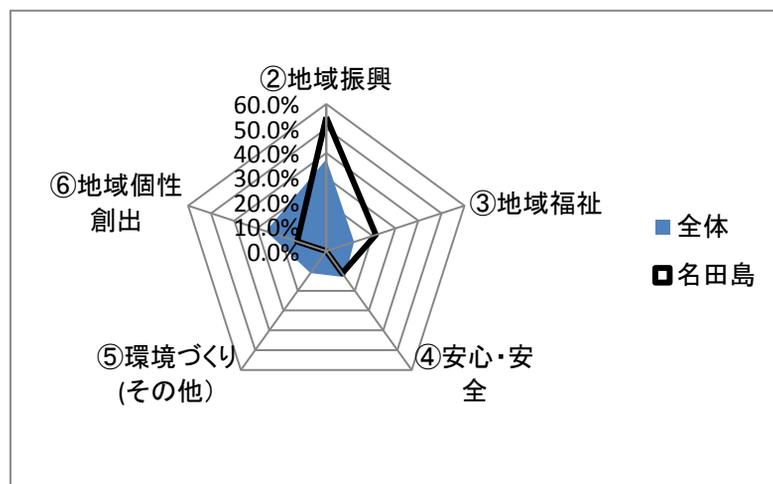


名田島自治会連合会 地域づくり交付金事業概要(平成29年度)

■ 地域の情報

地域人口	1257人	自治会数	13
世帯数	487世帯	自治会加入率	91.17%

※数値は、平成30年4月1日のもの



■ 決算状況

交付金配分枠	7,967,000 円
交付金決算額	7,967,000 円
その他収入	円
交付金決算額/配分額	100.0%

各分野の決算

①協議会運営	3,766,309 円
②地域振興	1,095,814 円
③地域福祉	431,831 円
④安心・安全	225,017 円
⑤環境づくり(土木工事)	2,236,684 円
⑤環境づくり(その他)	0 円
⑥地域個性創出	253,112 円
決算総額	8,008,767 円

■ 地域づくりの活動方針(テーマ)

会員や委員からの意見や提案を取り入れ、第2次名田島地区協働・福祉のまちづくり計画を推進するとともに、第3次名田島地区協働のまちづくり計画を作成する。

■ 総括

名田島地区協働・福祉のまちづくり計画が今年度終了する。そのため第3次名田島地区協働のまちづくり計画を作成するため、地区の自治会長や各種団体代表者参加の運営委員会をもとに第3次名田島地区協働のまちづくり計画の策定委員会を立ち上げ、その下部組織として自治会連合会の役員と交流センター職員2名による作業部会を設置し、具体的にアンケートや各種話し合いによる計画づくりに取り組んだ。またホームページの拡充やフェイスブックの定期的な更新など情報発信にも努めた。車座トークについては、定住促進をテーマに地域住民で考え、意見交換も実施した。また小学校グラウンドの芝生化も4年目に入り適正な管理を行いながら、交流イベントの増加など利用者も増加している。地元講師による「ふるさと大学」も5年目を迎え、年々参加者も増えている状況で今後も継続実施の予定である。夏休みのラジオ体操や全13集落を巡回する健康相談会の実施など、健康づくりにも力を入れるなど、各方面にわたる幅広い活動を展開することが出来た。

① 協議会運営	事務局体制(事務局長:1名 事務員:2名)、事務費の活用
② 地域振興	一集落一事業、広報活動、イベント補助
③ 地域福祉	世代間交流事業、健康増進活動補助、こども健全育成事業補助
④ 安心・安全	防災訓練(避難訓練含む)の実施、防災講習会への参加
⑤ 環境づくり	土木工事(法定外公共物)、地域環境づくり、地域環境美化、
⑥ 地域個性創出	ふるさと大学の開講、小学校芝生化グラウンドの管理・利用推進事業

■ 重点的に取り組んだ事業

①	事業名	名田島のPR事業	決算額	446,810円
	目的	名田島の情報を共有し、良さを地区内外にアピールしていく。		
	実施内容	広報誌「田園」を発行し、自治会活動等を地区内外に発信しました。フェイスブックにより、名田島の行事や原風景をリアルタイムに発信し、ipadの導入により情報収集に努め、利用者の拡大に努めた。		
	実施時期	通年		
	参加人数	地区内外多数		
	成果	「田園」や自治会ホームページを画像中心に見やすい内容としホームページの閲覧件数も増加しました。またフェイスブックも更新し若者を中心とした世代にも名田島の良さ、行事や情報を発信することができ、フェイスブックの友達も増加しました。		
	評価	名田島の行事や地域資源、自然の豊かさなど情報発信することにより、地区内外の若者にも知ってもらい、行事への参加者の増加および郷土愛の醸成、定住促進のきっかけづくりにもなっています。		
	今後に向けて	更なる内容の充実に努めていきます。		
②	事業名	一集落一事業	決算額	240,000円
	目的	自治会活動の活発化になり、集落の親睦を深めることができました。また、他地区の参加もあり、交流もできました。		
	実施内容	単位自治会が新たに行う自主的な活動に対して、その経費の一部を助成しました。		
	実施時期	8～3月		
	参加人数	全12自治会		
	成果	今年度は12自治会が実施しました。内容も各家庭のお宝を持ち寄っての展示会、三世代交流の夏祭り、防災意識啓発など多方面にわたり実施されました。		
	評価	3年目の事業で、多くの好評の声をいただき、自治会活動の活発化につながりました。		
	今後に向けて	次年度も継続していきます。		
③	事業名	小学校芝生化グラウンドの利用推進事業	決算額	93,383円
	目的	小学校のグラウンドが芝生化され、芝生の管理を行うとともに、利活用を図り、運動の促進や地域コミュニティの醸成につなげます。		
	実施内容	地域住民のボランティア芝生管理グループ「名田島しばもり隊」により芝刈り、施肥、草取り等の芝生管理を行い、地区民体育大会等を実施しました。		
	実施時期	通年		
	参加人数	延べ2,700人		
	成果	芝生の管理も適切に行うことができ、また地域の一大イベントである地区民体育大会、三世代交流グラウンドゴルフ大会が芝生で実施でき、多くの地域住民が芝生の感触を楽しみ交流できました。放課後もサッカー練習とかで利用しています。		
	評価	3年弱が経過し芝生も順調に管理でき、また利活用も参加人数が増加し、運動の促進や地域住民同士の地域コミュニティの醸成につながっています。		
	今後に向けて	今後も適切な管理に努め、地域住民の交流の拠点となるよう更なる利活用を図っていきます。		